

新年のあいさつ



大治町長
村上 昌生

あけましておめでとございます。
謹んで新年のお慶びを申し上げます。

一昨年、国内で初めて新型コロナウイルス感染症の症例が確認されて以来、ウイルスに関する研究、ワクチンおよび治療薬の開発が進められ、昨年においては国内のワクチン接種率が全人口の70%を超えるなど、コロナ収束に向けての大きな一歩を踏み出しました。

町民の皆様におかれましては、感染拡大防止対策およびワクチン接種にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今後、国からの方針を踏まえ、3回目の接種がスムーズに進められるよう取り組んでまいりますので、何卒、皆様におかれましては、引き続き感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

さて、町長就任3期目となった昨年、緊急事態宣言の発令など先行きが見えない中、課題や問題に立ち向かう一方で、今できることを着実に進めてまいりました。

その一つに、「はるちゃんイキイキ大作戦」と題しての高齢者認知症

予防対策プロジェクトがあります。昨年7月より、町内在住の65歳以上の方を対象に、気軽に参加できる憩いの場として「Happy茶ロ」を開設しました。また、楽しく、遊びながら、手足口を動かし脳を活性化することを目的とした「Happy脳づくり教室」や、「すこやか元氣塾」、「はじめての元気あつぷ教室」も開催しております。

今後も、高齢者の皆様が生きがいを持って健やかに暮らせるよう努めてまいります。

教育の面については、ICT(情報通信技術)を有効活用した教育を推進し、次代を担う子どもたちの学びを保証するため、一人一台のタブレット端末の運用を開始し、現在は持ち帰り学習の試行を行っております。さらに子どもと向き合う時間の確保や学習支援が必要な児童生徒への支援などのため、小学校3年生までを35人学級編成とし、個に応じたきめ細やかな指導を行っております。

その他、本町の今後の方針を定めるため、第5次大治町総合計画を現在策定しており、その中で持続可能な開発目標(SDGs)を見据えた取り組みや各種行政手続のオンライン化など新たな課題や社会潮流に対応した施策の推進を図っております。

また、引き続き都市計画道路路堀之内砂子線の工事や砂子地区での防災公園の整備など、町民の皆様の安心・安全を第一に考え全力を尽くしてまいります。

最後となりますが、本年が皆様にとって幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。
新年のあいさつとさせていただきます。

令和4年 元旦



新春を迎えて



愛知県知事
大村 秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が、県民の皆様の生活や経済活動に大きな影響を与える中、安心な日常生活と活力ある社会経済活動をとり戻していくため、オール愛知で一丸となって、感染症の「克服」に向けた取組を進めてまいりました。

こうした中でも、ジブリパークの整備推進、世界最高クラスのアリーナとなる愛知県新体育館、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION A i」の整備着手など、感染症克服後を見据え、将来にわたって、日本の成長をリードし続ける愛知を形作っていくよう、愛知を「前進」させた1年となりました。

世界は、グローバル化の進展やそれに伴う感染症リスクの増大、デジタル技術の急速な発展などにより、加速度的な変化を遂げています。

今後も、愛知が日本の成長エンジンとして、我が国の発展を力強くリードしていくためには、そうした変化に的確に対応し、イノベーションを巻き起こしていかなければなりません。

今年も、国内外の優れたスタートアップと地域のモノづくり企業とのオープンイノベーションにより、イノベーションが次々と創出される、愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進するとともに、海外先進地域との連携を深め、世界に例を見ないグローバルなイノベーション創出拠点の形成を目指します。

また、リニア大交流圏を見据えた社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上にもしっかりと取り組んでまいります。

今年7月には、3年に一度の国際的な現代アートの祭典、国際芸術祭「あいち2022」を開催します。秋にはいよいよ、ジブリパーク全5エリアのうち、「青春の丘エリア」「ジブリの大倉庫エリア」「どんどこ森エリア」の3エリアが開業します。愛知の魅力を高める取組を着実に進め、国内外での愛知のプレゼンスをより一層高めてまいります。

2022年は、1872（明治5）年に現在の愛知県が誕生してから、150周年にあたる記念すべき年です。県民の皆様は、郷土への愛着と誇りを改めて持っていたいただき、将来も愛知県に住み続け、愛知をより良くしていきたいと思っただけのよう、今年も全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2022年元旦

